

岩手県労働委員会事務局代決専決規程の一部を改正する訓令を次のように定める。

平成21年 3月31日

岩手県知事 達 増 拓 也

岩手県労働委員会事務局代決専決規程の一部を改正する訓令

岩手県労働委員会事務局代決専決規程（昭和53年岩手県訓令第8号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
<p>(代決)</p> <p>第2条 [略]</p> <p>2 [略]</p> <p>3 局長が不在のときは、<u>審査調整課長</u>（以下「<u>課長</u>」という。）がその事務を代決する。</p> <p>4 <u>課長</u>が不在のときは、局長があらかじめ指定する職員がその事務を代決する。</p> <p>(局長専決事項)</p> <p>第5条 局長の専決できる事項は、次のとおりとする。</p> <p>(1) <u>課長</u>の超過勤務命令及び休日勤務命令に関すること。</p> <p>(2) <u>課長</u>の休暇その他の服務に関すること。</p> <p>(3) <u>課長</u>の旅行命令及び復命書の受理に関すること。</p> <p>(4) [略]</p> <p>(<u>課長</u>専決事項)</p> <p>第6条 <u>課長</u>の専決できる事項は、次のとおりとする。</p> <p>(1)～(5) [略]</p>	<p>(代決)</p> <p>第2条 [略]</p> <p>2 [略]</p> <p>3 局長が不在のときは、<u>審査調整課総括課長</u>（以下「<u>総括課長</u>」という。）がその事務を代決する。</p> <p>4 <u>総括課長</u>が不在のときは、局長があらかじめ指定する職員がその事務を代決する。</p> <p>(局長専決事項)</p> <p>第5条 局長の専決できる事項は、次のとおりとする。</p> <p>(1) <u>総括課長</u>の超過勤務命令及び休日勤務命令に関すること。</p> <p>(2) <u>総括課長</u>の休暇その他の服務に関すること。</p> <p>(3) <u>総括課長</u>の旅行命令及び復命書の受理に関すること。</p> <p>(4) [略]</p> <p>(<u>総括課長</u>専決事項)</p> <p>第6条 <u>総括課長</u>の専決できる事項は、次のとおりとする。</p> <p>(1)～(5) [略]</p>
<p>備考 改正部分は、下線の部分である。</p>	

附 則

この訓令は、平成21年4月1日から施行する。